

レベチラセタム錠「日新」

レベチラセタムドライシロップ「日新」

を服用される患者さんにご家族の方へ

このお薬は、脳内の神経の過剰な興奮をはずめて、てんかん発作を抑制します。

体調がよくなったと自分の判断でお薬を飲むのをやめたり、量を減らしたりすると、てんかん発作の悪化やてんかん発作をくりかえし、なかなか回復しない状態（てんかん重積状態）になることがありますので、主治医の指示どおりに継続して飲むことが重要です。このお薬をやめる場合は、主治医の判断で、2週間以上かけて少しずつ飲む量を減らしていきます。

お薬を飲む前に

次の方はこのお薬を飲むことができません。

過去にこのお薬に含まれる成分やピロリドン誘導体（ピラセタム）を飲んで、過敏な反応を経験したことがある人

次の方はこのお薬を飲む前に必ず主治医または薬剤師にお知らせください。

- 過去にお薬を飲んで、かゆみや発疹などが出たことがある人
- 腎臓に障害がある、または血液透析を受けている人
- 肝臓に重い障害がある人
- 現在、妊娠中または妊娠している可能性がある、授乳中である人
- 現在、他のお薬など（市販薬や食品を含む）を使っている人

お薬を飲むときの注意

! このお薬の服用中は、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。

! 患者さんやご家族などの方は、このお薬の服用で、ちょっとした刺激で気持ちや体の調子が崩れる、意識が乱れる、考えがまとまらない、いらいらする、あせる、興奮しやすい、攻撃的になるなどの精神症状があらわれ、死にたいという気持ちになる可能性があることについて、主治医から十分に理解できるまで説明を受けてください。

患者さんへ

攻撃的になる、死にたいという気持ちになるなどの症状があらわれた場合には、主治医に相談してください。また、気分に変化があったと感じた場合には、ご家族などの方にも伝えるようにしてください。

ご家族などの方へ

患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、主治医に連絡してください。

! 授乳中の方は授乳を避けてください。

! 他の医療機関を受診する場合や、薬局などで他のお薬を購入する場合は、必ずこのお薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えて下さい。

その他にも分からないことがございましたら、主治医または薬剤師に相談してください。